

成果指標

指標 番号	指標名	単位	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和11年度)
1	セキュリティインシデント発生回数	回	0	0
2	階層別の行動、必要な能力・行動が取れている職員の割合	%	91.5	95.0
3	人材育成のための職員研修の満足度 (職員研修は役に立っているか)	%	82.2	95.0
4	係長職以上の女性職員の割合	%	27.5	40.0
5	管理職（課長補佐以上）の女性職員の割合	%	22.0	30.0
6	財政力指数	—	0.828	0.850
7	自主財源比率	%	56.0	59.0

行政の役割と市民の心構え

行政の役割

- *市民のニーズを踏まえつつ、業務の効率化に向けた ICT システムの整備に努めます。
- *高い能力を発揮できる人材を育成するため研修の充実、女性職員が活躍できる環境づくり、人事評価の効果的な運用等に努めます。
- *財源確保に向けた取組や、限られた財源の効率的な配分に努めます。

市民の心構え

- *デジタル技術を活用した行政サービスの積極的な利用に努めます。

施策と関連する総合戦略（施策の基本的方向）

- 4－⑭：未来技術を活用したまちづくりの推進



資料編

1 真岡市総合計画策定条例

○真岡市総合計画策定条例

平成26年12月17日

条例第24号

改正 令和元年12月19日条例第14号

(趣旨)

第1条 この条例は、本市における総合的かつ計画的な市政の運営を図るため、真岡市総合計画（以下「総合計画」という。）を策定することについて、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は当該各号に定めるところによる。

- (1) 総合計画 基本構想、基本計画及び実施計画からなる、本市のまちづくりの指針を示すものをいう。
- (2) 基本構想 目指すべき市の将来像、基本方針及び大綱を示すものをいう。
- (3) 基本計画 基本構想を実現するための施策を示すものをいう。
- (4) 実施計画 基本計画に基づき実施する具体的な事業計画を示すものをいう。

(位置付け)

第3条 総合計画は、市の最上位の計画と位置付ける。

2 個別の行政分野における計画を策定し、又は変更するにあたっては、総合計画との整合を図るものとする。

(総合計画の策定)

第4条 市長は、総合計画を策定するものとする。

2 基本構想を策定するにあたり、市民等の意見を反映させるために必要な措置を講じるものとする。

(政策審議会への諮問)

第5条 市長は、基本構想を策定し、又は変更するときは、あらかじめ、真岡市附属機関に関する条例（昭和37年条例第15号）第2条に規定する真岡市政策審議会に諮問するものとする。

(議会の議決)

第6条 市長は、基本構想を策定し、又は変更するときは、議会の議決を経なければならない。

(総合計画の公表)

第7条 市長は、基本構想を策定し、又は変更するときは、速やかにこれを公表するものとする。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、総合計画の策定に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（令和元年条例第14号）

この条例は、令和2年4月1日から施行する。

2 真岡市総合計画策定体制

■ 庁内体制

(ア) 策定推進本部（政策調整会議）

- 総合計画案の審議等を行う。

(イ) 策定推進委員会

- 総合計画原案の作成・調整を行う。

(ウ) 策定推進グループ

- 総合計画原案の調査・草案作成を行う。

■ 真岡市政策審議会

- 附属機関として、市長の諮問に応じ、総合計画に関する重要事項を審議する。
- 関係団体の役職員（7名）、公募委員（3名）の合計10名で構成する。

■ 市民参加

(ア) 真岡市総合計画等推進市民会議

- 様々な分野から、本市のまちづくりに関する意見や真岡市総合計画に盛り込むべき内容等への提言を行う。
- 関係団体の役職員（15名）、市議会議員（1名）、公募委員（4名）の合計20名で構成する。

(イ) 若者会議・若者ミーティング

- 若者会議：20代～40代の若い世代（20名）が集まり、若者の視点から真岡市の未来を語り合い、若者ミーティングでの話し合いを踏まえたまちづくりに関する提言等を行う。
- 若者ミーティング：若者会議メンバーと高校生から20代の若者（16人）が集まり、2日間かけて真岡市への思いや未来の姿について話し合いを行う。

(ウ) 市民アンケート

- 「まちづくりへの満足度」や「真岡市の将来の姿」に関する意向などを把握するためのアンケートを行う。

(エ) 高校生アンケート

- 「真岡市に対する印象」や「住みたいと思われるまちになるための取組」に関する意向などを把握するためのアンケートを行う。

(オ) パブリックコメント

- 真岡市総合計画について市民からの意見募集を行う。

3 真岡市政策審議会

委員名簿

◎会長 ○副会長 敬称略

No.	委員名	分類	団体名等
1	◎ 篠原 宣之	商工	真岡商工会議所 会頭
2	渡辺 栄	農	はが野農業協同組合 代表理事組合長
3	早瀬 一男	商工	にのみや商工会 会長
4	磯野 里子	福祉	真岡市社会福祉協議会 会長
5	○ 猪野 正子	女性	真岡市女性団体連絡協議会 会長
6	橋本 文雄	市民	真岡市自治会連合会 会長
7	小倉 淳子	子育て	真岡市子ども・子育て会議 会長
8	大瀧 陽子	公募	公募委員
9	小林 忠教	公募	公募委員
10	小林 遼司	公募	公募委員

諮問・答申

【諮問書】

真岡市政策審議会会長 様

真総政第91号
令和6年11月5日

真岡市長 石坂 真一

真岡市総合計画2025－2029計画原案について（諮問）

真岡市政策審議会規則第2条に基づき、真岡市総合計画2025－2029計画原案について、貴審議会の意見を求めます。

【答申書】

真岡市長 石坂 真一 様

令和6年11月18日

真岡市政策審議会
会長 篠原 宣之

真岡市総合計画2025-2029計画原案について（答申）

令和6年11月5日付け真総政第91号で諮問のありました「真岡市総合計画2025-2029計画原案」について、慎重に審議した結果、下記のとおり答申いたします。

記

1 真岡市総合計画2025-2029の計画原案は、令和6年11月5日に本審議会で審議した結果、適切な計画であると認められる。
なお、委員より出された別紙の意見については、十分に尊重されたい。

4 真岡市総合計画等推進市民会議

委員名簿

◎会長 ○副会長 敬称略

No.	区分	団体名	氏名	備考
1	市民	公募委員	齋 藤 猛	
2		公募委員	酒 井 由 理	
3		公募委員	樋 口 貴 則	
4		公募委員	宮 田 和 実	
5		真岡市自治会連合会	○ 佐 藤 博	
6		真岡市女性団体連絡協議会	塩 野 純 子	
7		真岡市社会福祉協議会	磯 野 里 子	
8	議会	市議会	中 村 和 彦	
9	産業界	はが野農業協同組合	豊 田 久美子	
10		真岡商工会議所青年部	葭 葉 範 史	～令和6年4月30日
11			飯 塚 耕 平	令和6年5月1日～
12		にのみや商工会女性部	芝 野 由美子	
13		真岡法人会真岡支部女性部	阿久津 友理子	
14		真岡工業団地総合管理協会	小 池 敏 之	
15	行政機関	真岡市観光協会	岡 本 俊 夫	
16		真岡土木事務所	福 田 昌 弘	～令和6年3月31日
17			吉 成 克 弘	令和6年4月1日～
18	学識経験者	元宇都宮共和大学	◎ 山 島 哲 夫	
19	金融	足利銀行真岡支店	井 川 康 紀	
20	労働団体	連合栃木芳賀地域協議会	岩 崎 研 司	
21	メディア	下野新聞真岡総局	藤 井 達 哉	
22	デジタル	宇都宮大学地域デザイン科学部	佐 藤 栄 治	

5 若者会議・若者ミーティング

【若者会議の開催】

意見書（提言内容）の提出



意見書の内容検討



【若者ミーティングの開催】 ※若者会議が運営を担当

第1回 参加メンバー



第1回 グループワークによるアイデアの整理



第2回 参加メンバー



第2回 グループごとに検討内容を発表



【若者会議の提言内容：4グループ】

グループ名 ①	交通環境の充実（自転車活用を含む）
目指すべき将来像	自転車 Enjoy !!（自転車と公共交通の連携）
課題	・車を運転できない市民の移動手段の確保
提案プロジェクト	●真岡鐵道へのサイクルトレインの導入 ・広範囲の移動が可能に ・自転車活用により便利に観光地などを巡れる ●バス停付近の駐輪場整備（サイクル&バスライド） ・運行路線付近に住む人の利用が増加 ・バス停付近の放置自転車も減少
関連する施策	●施策 4-3 道路ネットワークの整備 ●施策 4-4 公共交通ネットワークの整備

グループ名 ②	若者を呼び込む施設や拠点の整備
目指すべき将来像	もおかと繋がろう！魅力ある施設とイベントの活用
課題	・進学、就職をきっかけとした若者の流出 ・全国的な真岡市の認知度
提案プロジェクト	●キャンペーンふえす ・「ベリテンライブ」をきっかけとしたいがしらリゾート、市内周遊の仕組みづくり ●僕たち、私たち真岡育ち！ ・複合交流拠点（子育て支援センター、屋内外こども広場など）を活用し、市内中高生を対象にした子育てボランティア事業
関連する施策	●施策 3-4 観光の振興 ●施策 6-2 市民協働のまちづくり

グループ名 ③	子育てや教育環境の充実
目指すべき将来像	すくすく！わくわく！もおかシティ
課題	・せっかくの子育て支援などが市民に伝わっていない ・核家族化が進む中、気軽に悩みを相談できない人が増えている
提案プロジェクト	●「真岡市公式アプリ」のリニューアル ・防災情報などがメインだが、子育て情報の発信にも活用 ・忙しい子育て世代のためにアプリを通じて、補助申請等を可能に ●子育てコミュニティの形成 ・子育ての悩みを気軽に共有できる講座や場所を提供 ・男性にも参画してもらうことで、夫婦協働の子育て環境を創出
関連する施策	●施策 2-1 子育て支援の充実 ●施策 7-1 窓口サービスの向上

グループ名 ④	食に関すること（農業や事業者への支援も含む）
目指すべき将来像	もおかのいちごを全国区に！
課題	・他県の方から「日本一のいちごのまち」ということを知られていない
提案プロジェクト	●真岡市を知ってもらう！ ・県アンテナショップでの真岡市商品の販売拡充（チャレンジ販売制度の活用） ●真岡市に来てもらう！ ・いがしらリゾートを活かした年中いちごを楽しめるスポットの創出 ●SNS・特設サイトの構築 ・SNSを活用した市民参加型企画の開催など発信力の強化
関連する施策	●施策 3-1 農業の振興 ●施策 3-4 観光の振興

6 市民アンケート結果（抜粋）

（１）アンケートの概要

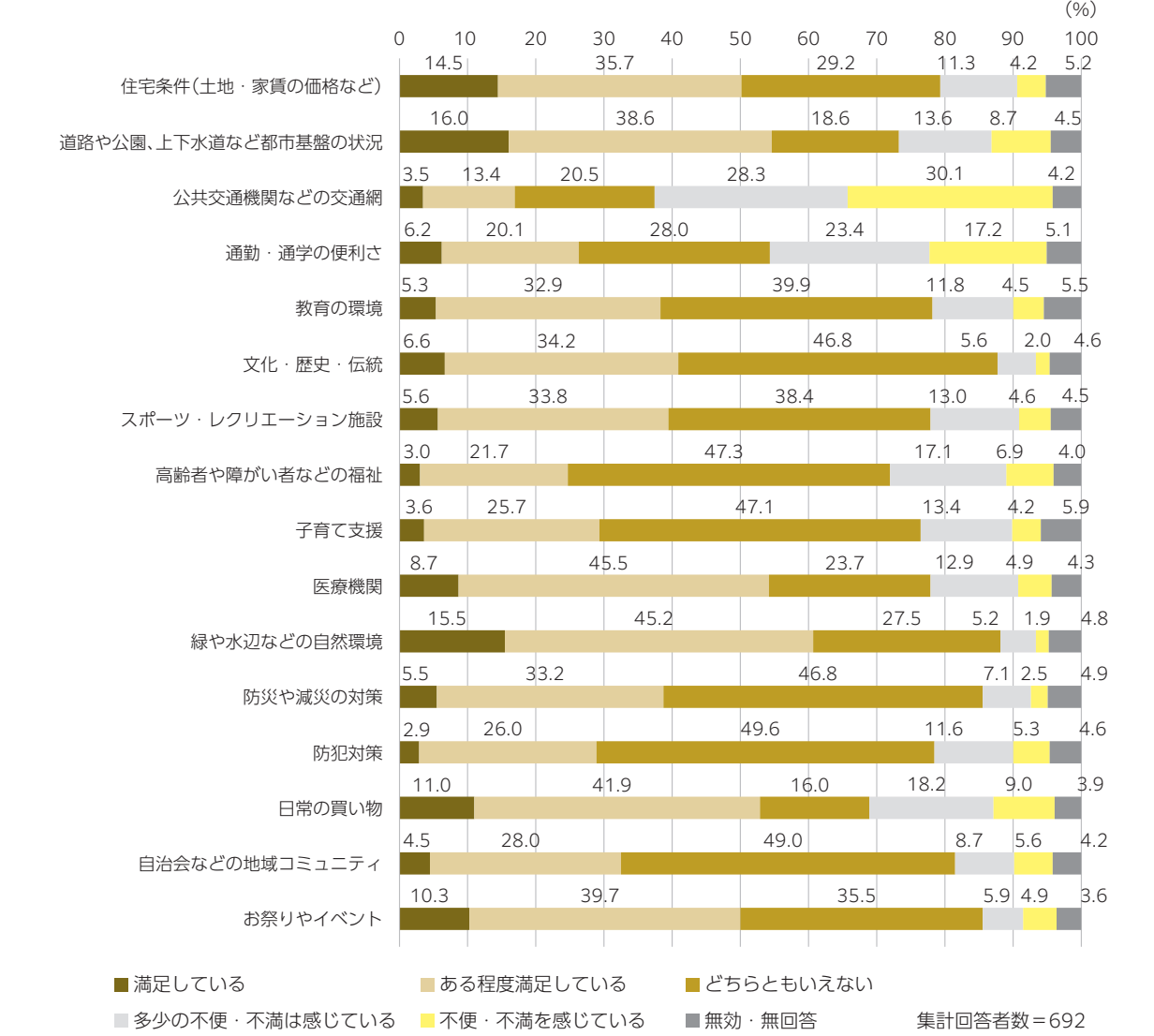
調査地区	真岡市内全域
調査対象	住民基本台帳から無作為抽出（令和 5 年 8 月 1 日時点）18 歳以上 2,000 件
調査時期	令和 5 年 8 月
調査方法	郵送による調査票の配布 回答は調査票の返送及び二次元コードを利用しパソコン・スマートフォンによる入力・送信
回収数（回収率）	調査票：552 件（27.6％） パソコン・スマートフォン：140 件（7.0％） 合計：692 件（34.6％）

（２）アンケートの結果

① まちづくりへの満足度

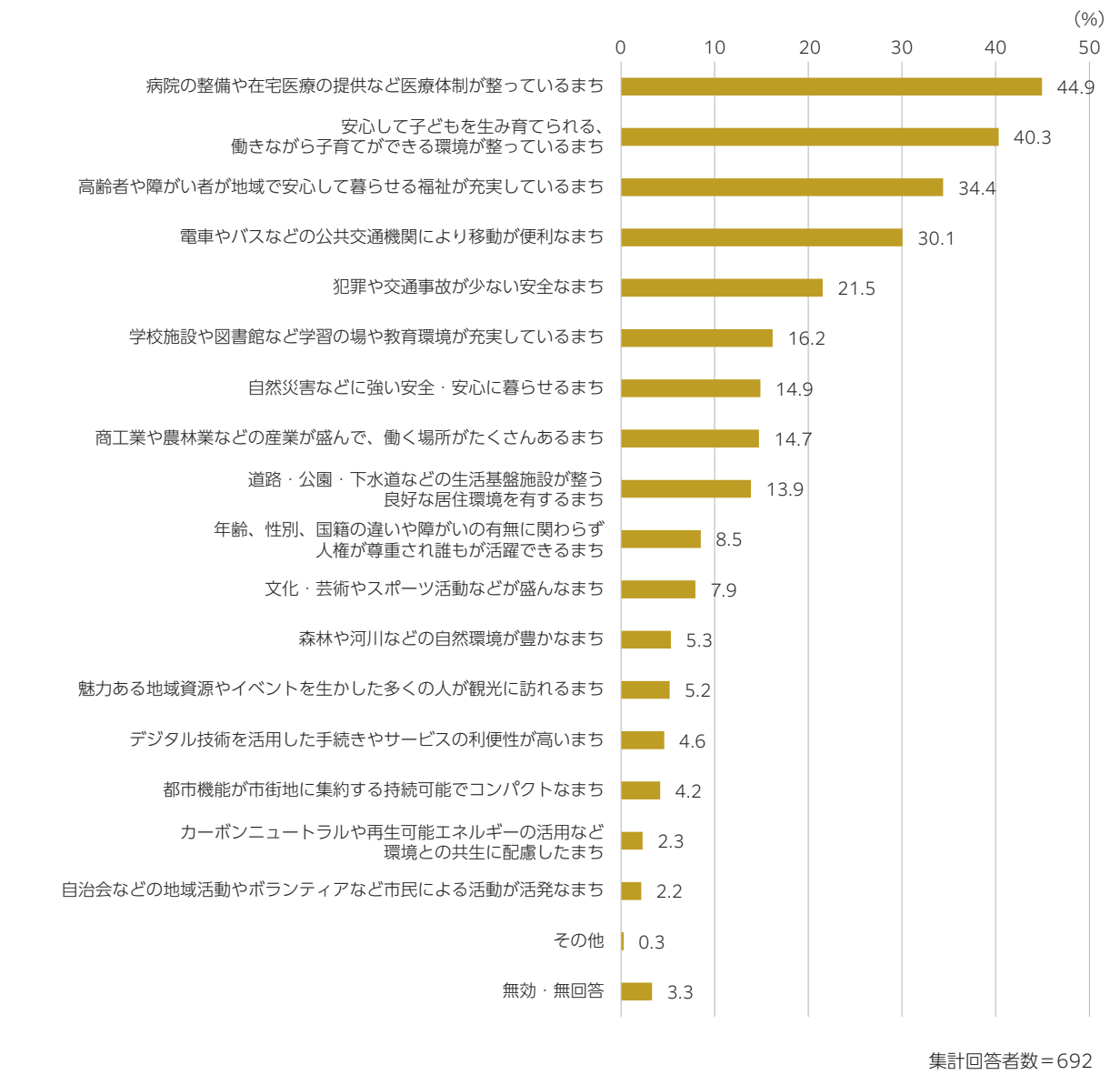
満足度が高い（「満足している」「ある程度満足している」と回答した割合の合計）項目は、「緑や水辺など自然環境」が 60.7% で最も多く、次いで「道路や公園、上下水道など都市基盤の状況」が 54.6%、「医療機関」が 54.2% となっています。

満足度が低い（「多少の不便・不満は感じている」「不便・不満を感じている」と回答した割合の合計）項目は、「公共交通機関などの交通網」が 58.4% で最も多く、次いで「通勤・通学の便利さ」が 40.6% となっています。



② 真岡市の将来の姿

真岡市の将来の姿については、「病院の整備や在宅医療の提供など医療体制が整っているまち」が 44.9% で最も多く、次いで「安心して子どもを生み育てられる、働きながら子育てができる環境が整っているまち」が 40.3%、「高齢者や障がい者が地域で安心して暮らせる福祉が充実しているまち」が 34.4%、「電車やバスなどの公共交通機関により移動が便利なまち」が 30.1% となっています。



集計回答者数 = 692

7 高校生アンケート結果（抜粋）

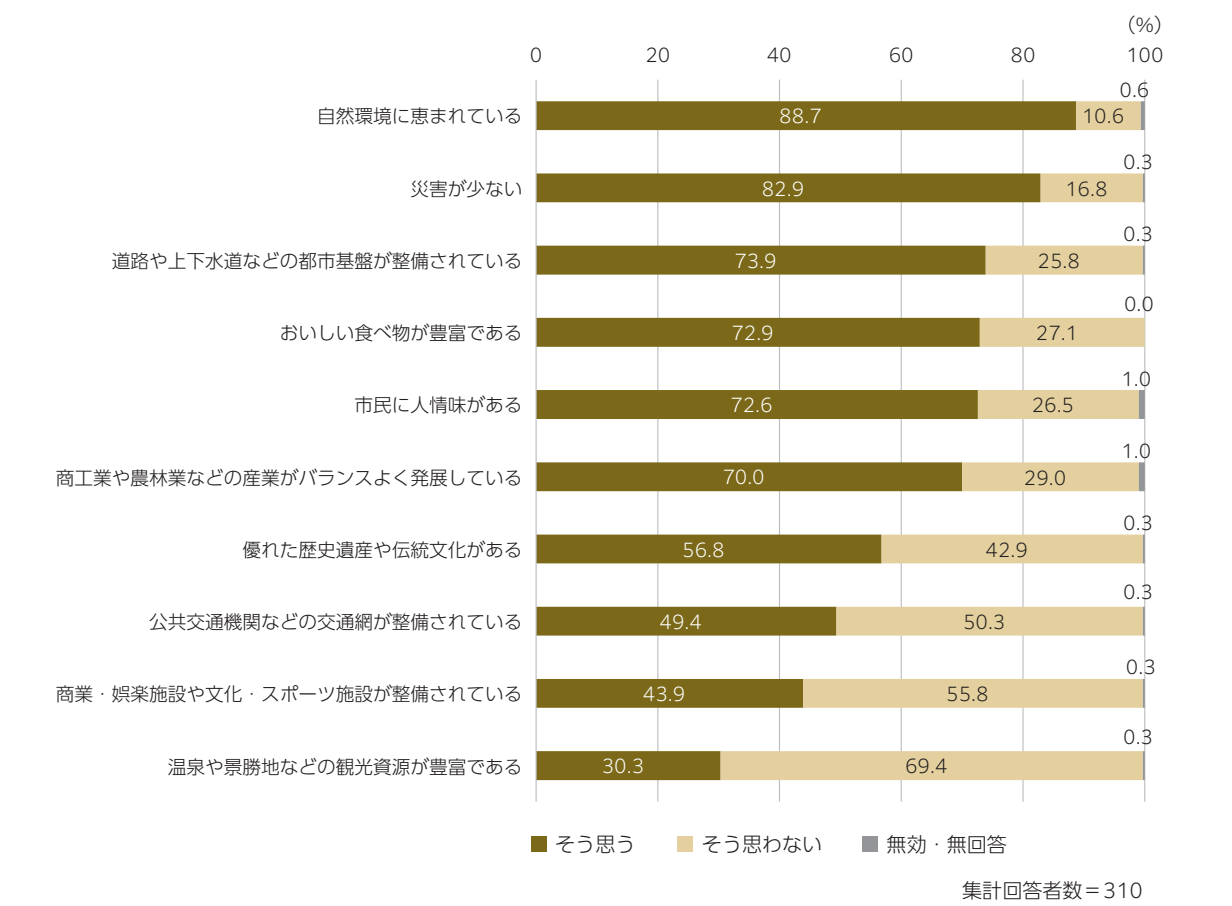
（１）アンケートの概要

調査対象	真岡市内の高校 4 校（真岡高等学校、真岡女子高等学校、真岡北陵高等学校、真岡工業高等学校）の 2 年生（1 校につき 2 クラス約 80 人）
調査時期	令和 5 年 7 月
調査方法	調査票による本人記入方式、各学校から対象者へ配布・学校を経由して回収
配布対象者数（回収数）	約 320 件（310 件）

（２）アンケートの結果

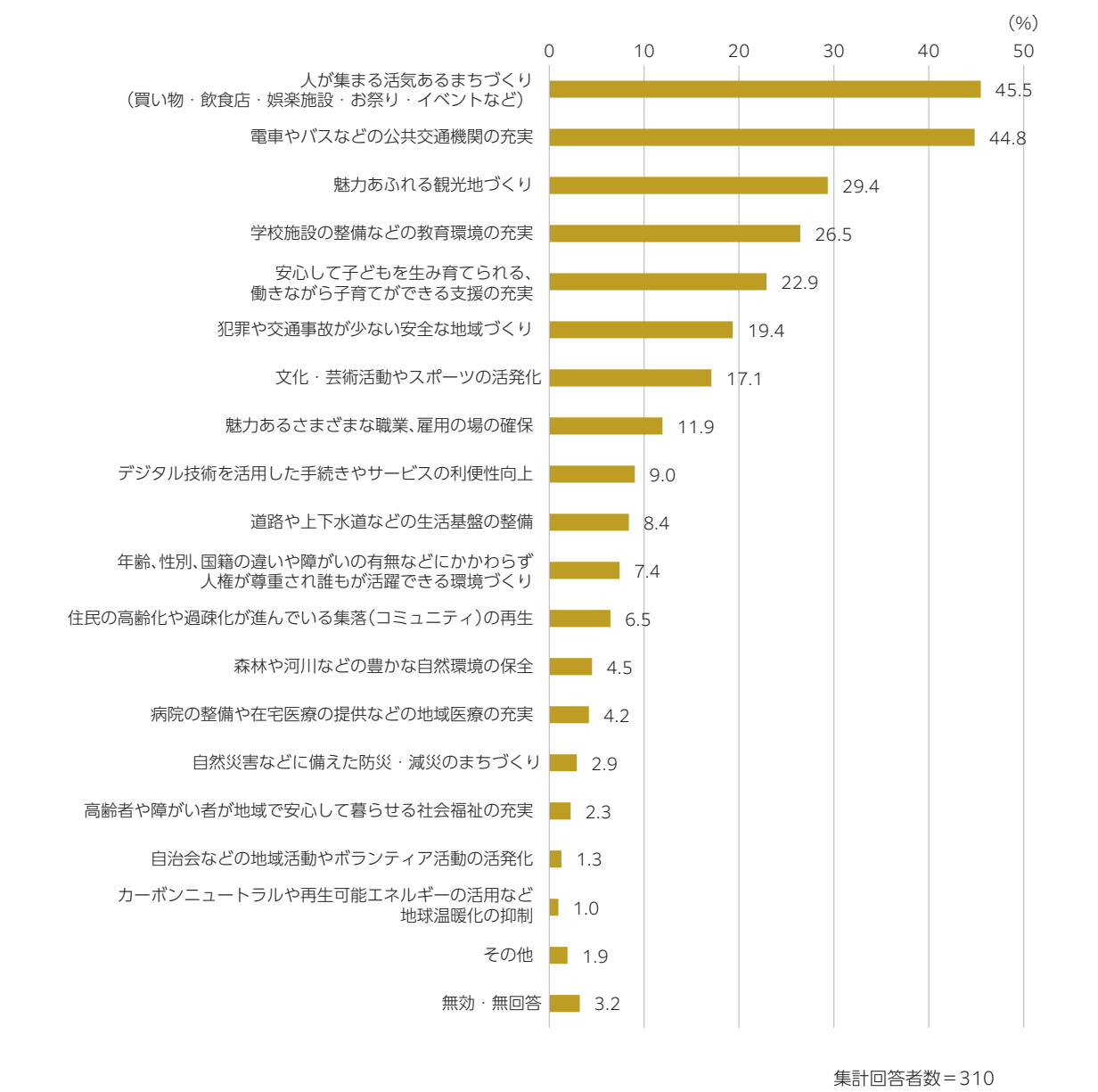
① 真岡市に対する印象

真岡市に対する印象で、「そう思う」のは、「自然環境に恵まれている」が88.7%で最も多く、次いで「災害が少ない」が82.9%、「道路や上下水道などの都市基盤が整備されている」が73.9%となっています。「そう思わない」のは、「温泉や景勝地などの観光資源が豊富である」が69.4%で最も多く、次いで「商業・娯楽施設や文化・スポーツ施設が整備されている」が55.8%、「公共交通機関などの交通網が整備されている」が50.3%となっています。



② 力を入れるべき取組

真岡市が、「住みたい／住み続けたい」・「住んでみたい」と思われるまちになるための取組については、「人が集まる活気あるまちづくり（買い物・飲食店・娯楽施設・お祭り・イベントなど）」が45.5%で最も多く、次いで「電車やバスなどの公共交通機関の充実」が44.8%、「魅力あふれる観光地づくり」が29.4%となっています。



8 真岡市総合計画策定の経過

年月日	会議等	主な協議事項
令和5年7月14日	第1回策定推進委員会	計画の策定について
令和5年7月	高校生アンケート実施	
令和5年8月	市民アンケート実施	
令和5年8月30日	第1回推進市民会議	計画の策定について
令和5年10月21日	第1回若者ミーティング	・真岡市の押しポイント ・もしも市長だったらこんな真岡市にしたい
令和5年11月18日	第2回若者ミーティング	・交通環境の充実 ・子育て環境や教育環境の充実 ・若者を呼び込む施設や拠点の整備 ・食に関すること
令和5年11月22日	第2回策定推進委員会	策定指針、全体構成
令和5年12月19日	第2回推進市民会議	策定指針、全体構成
令和6年3月13日	第3回策定推進委員会	若者会議意見書、基本構想、基本計画施策体系
令和6年3月22日	第3回推進市民会議	若者会議意見書、基本構想
令和6年5月28日	第4回策定推進委員会	基本構想、基本計画施策体系
令和6年6月21日～25日	第5回策定推進委員会	基本構想、基本計画
令和6年7月11日	第4回推進市民会議	基本構想、基本計画
令和6年8月19日	第6回策定推進委員会	総合計画（素案）
令和6年8月29日	第5回推進市民会議	総合計画（素案）
令和6年10月18日	第7回策定推進委員会	総合計画（素案）
令和6年10月24日	第6回推進市民会議	総合計画（素案）
令和6年11月5日 令和6年11月18日	政策審議会	計画原案について諮問 計画原案について答申
令和6年12月16日	第8回策定推進委員会	総合計画（原案）
令和6年12月23日～令和7年1月22日	パブリックコメント実施	
令和7年3月18日	市議会定例会	基本構想を議決

真岡市総合計画

2025-2029

発行 栃木県真岡市
発行年月 令和7（2025）年3月

編集 真岡市 総合政策部 総合政策課
〒321-4395 栃木県真岡市荒町5191番地

TEL 0285-83-8102

FAX 0285-83-5896

URL <https://www.city.moka.lg.jp>